

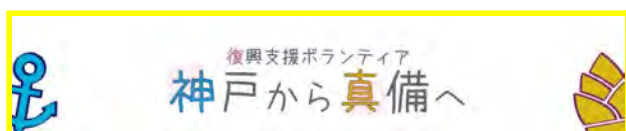
# おたがいさまプロジェクト 活動報告書\_2021年度\_12月

被災支援ボランティア団体  
「おたがいさまプロジェクト」



被災支援ボランティア団体「おたがいさまプロジェクト」の  
2021年12月の活動報告になります。  
倉敷市真備町の児童館でクリスマス会を行い、神戸で、被災者の大切な  
思い出を守るため、泥で汚れた写真を洗浄しました。

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底しての活動となりました。



# 活動場所被災地情報

## 西日本豪雨被害状況（2018年7月）

平成30年7月豪雨により、西日本を中心に、広域的かつ同時多発的に河川の氾濫、がけ崩れ等が発生。これにより、死者223名、行方不明者8名、家屋の全半壊等20,663棟、家屋浸水29,766棟の極めて甚大な被害が広範囲で発生した。

### <岡山県倉敷市真備町において>

小田川(倉敷市真備町)では、洪水浸水想定区域と実際の浸水範囲がほぼ一致するにもかかわらず、51名が死亡。特に死者の約8割が70歳以上。ハザードマップで示された想定浸水区域とほぼ一致する区域が浸水。一番被害の多かった倉敷市真備町では未だ、数十名の被災者が建設型住宅での暮らしを余儀なくされている。

## 令和元年台風19号による被害等（2019年10月）

死者90名、行方不明者9名、住家の全半壊等4,008棟、住家浸水70,341棟の甚大な被害が起きた。年代別の犠牲者を近年の災害と比較すると、60代以上の被害が多い。また、屋外で犠牲になった比率が高い

### <栃木市において>

栃木県では死者4名、住家の全半壊等1,264棟、住家浸水13,200棟の被害。栃木市では、台風後人口が大幅に減っており、特に浸水被害が大きかった地区では100人以上も減少。高齢化も著しく、自治会関係者からは「コミュニティーを維持できなくなる」と不安の声が漏れている。

### <長野市において>

長野市の住宅への被害は3878世帯と、県内では最大だった。うち全壊は1,034世帯、大規模・半壊は1,659世帯だった。被害総額は1,108億円、人的被害は県内の死者数が3人、重軽傷者は93人。

現在は被災された住宅の復旧の相談などを県が始めており、リフォームに向けての復興が始まっている。

## 現地支援活動

日時/場所 ボランティア数	A. 2021年12月4 - 5日 / 長野県小布施町（6名） B. 2021年12月18、25日 / 岡山県倉敷市真備町（2名、4名）
対象被災者数	A. 約65名 B. 約12名
内容	子ども支援 / 傾聴活動 / 写真洗浄 / 防災セミナー
その他	JR西日本あんしん社会財団（真備町）、神戸市（長野市）の助成事業です。新型コロナウイルス感染症対策のため、少人数での活動となりました。
詳細	<div data-bbox="375 1518 735 1563" data-label="Section-Header"> <h3>子ども支援（真備）</h3> </div> <p>真備児童館にて、地元のママさん達によるクリスマス会イベントのお手伝い、またプレゼントを用意して配布しました。</p> <div data-bbox="424 1671 882 1899" data-label="Image"> </div> <p>(メッセージ付きプレゼントを用意)</p> <div data-bbox="946 1671 1406 1899" data-label="Image"> </div> <p>(児童館及び、真備町の方に配布)</p>

### <活動の成果>

1. 自主性に任じたさまざまな体験をさせ、情操教育の一助となった。
2. ストレスの発散場所を提供し、心から寄り添うことで、不安や悲しみを取り除き、生きる強さに昇華させることができた。
3. 地域住民と触れ合うことで社会性を伸ばすことができた。
4. 普段接することのない年上の高校生や大学生のボランティアと遊ぶことにより、情操教育の一助となった。
5. 地元支援団体との連携が強化された。

### 見守り訪問（真備町）

被災当時に床上浸水されたお宅に伺い、子供たちにプレゼントを配るとともに、ママさんよりお話を伺いました。被災当時にお子さんが産まれるなど当時は本当に辛かった話から、リフォームが終わったさなかに襲ったコロナの影響で仕事が減るなど、大変な生活を伺いました。そしてずっと寄り添い続けていることが何よりの励みであること、そしてこれからも子ども達に寄り添っていただければとお言葉を頂きました。

### <活動の成果>

1. 一人一人違う心の問題を傾聴する事で、悲しみや怒り、寂しさからの解放、孤独死や引きこもりなどの抑制活動を行った。



（リフォームが済んだ家の前にて）



（メッセージ付きのプレゼントを配布）

### 写真洗浄（真備・長野）

#### <真備にて>

真備町で写真洗浄を行っているあらいぐま岡山さん主催の写真洗浄講習に出席しました。卒業アルバムなど紙に印字されている特殊なケースの修復方法を学び、全国から参加した写真洗浄団体と意見交換を行いました。

#### <長野にて>

長野県小布施にて写真洗浄活動をしているあらいぐま信州さんの所に伺い、現地の学生の方と一緒に写真洗浄を行いました。あれから2年経ちましたがまだ手つかずの写真がたくさん残っており、今後も協力していくことを約束しました。

### <活動の成果>

1. 被災者の思い出を守り、復興支援への後押しをすることができた。
2. 地元支援団体と連携強化を図ることができた。
3. 過去の文化財（写真）の遺失を防ぐことができた。

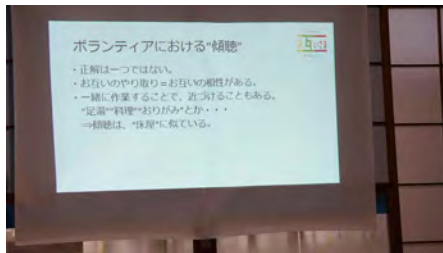


(全国の洗浄団体と意見交換 (真備))



(学生の方と一緒に写真洗浄 (長野))

## 防災セミナー (長野)



### 【傾聴のノウハウについて】

傾聴について考えてもらう防災セミナーを写真洗浄の合間に行いました。コロナウイルスの再拡大もあり参加者は学生が2名の他、小布施町役場の方のみでしたが、心に寄り添う必要性を感じていただく時間となりました。

長野には3月にもう一度伺う予定ですので、ここでまた一人でも多くの方に心に寄り添う大切さを知っていただきたいと思っております。この活動にあたりあらいぐま信州の須磨さんに広報をしていただき、セミナーの内容に関して、被災地NGO協働センターの頼政さんより10月に伺ったセミナーを参考にさせて頂いております。

## 神戸写真洗浄

日時/場所 ボランティア数	12月11日 (土) 10:00~12:00、13:00~15:00 @ 神戸市 延べ23名
受益対象地域 受益対象者数 作業枚数	栃木県栃木市 約20名 197枚
支援・協力団体	真備町写真洗浄@あらいぐま岡山 (作業指導等) 追手門学院大学 社会福祉部 (協力)
内容	①写真洗浄 ②プチ防災セミナー
その他	コープともしびボランティア振興財団の助成事業になります。
詳細	<div data-bbox="391 1655 552 1700" data-label="Section-Header"> <h3>写真洗浄</h3> </div> <div data-bbox="370 1715 624 1756" data-label="Section-Header"> <h4>※写真洗浄とは</h4> </div> <div data-bbox="368 1760 941 1868" data-label="Text"> <p>「写真洗浄」とは、自然災害の中でも主に水害によって汚れてしまった写真を、1枚ずつ丁寧に洗浄する復興支援活動です。</p> </div> <div data-bbox="368 1868 941 2011" data-label="Text"> <p>汚れてしまった写真はバクテリアが周りから浸食して白くなり、やがて写っているものが見えなくなっていくため、水とエタノール水溶液を使って洗浄します。</p> </div> <div data-bbox="368 2009 1463 2083" data-label="Text"> <p>この活動は、現地に向かわずとも被災者に寄り添うことができ、また力仕事に自信がない方やボランティア初心者に向いています。</p> </div> <div data-bbox="976 1675 1449 1962" data-label="Image"> </div>

## <活動の成果>

1. 被災者の思い出を守り、復興支援への後押しをすることができた。
2. 写真洗浄ボランティアを世間に広める一助となった。
3. 被災地ではない地域で、復興支援を行えた。
4. 過去の文化財（写真）の遺失を防ぐことができた。
5. 写真洗浄を通して被災地の現状を伝えることができた。
6. 被災地の現状を伝えることで、災害の風化を防ぐ一助となった。
7. 地元の支援団体や学校と協同することで、防災への連携強化に繋がった。

## 遠方でも出来る復興支援

体力には自信が無かったり遠方で行けなかったりするが、「被災地の役に立ちたい」という多数の声を伺い、地元で復興支援が出来ないかと本企画を立ち上げたところ、ご年配の方も含め、多少の障害を持っている方や親子連れの参加もあり十分な手応えを感じております。※活動にあたり、写真洗浄の第一団体である「真備町写真洗浄」様に写真提供やアドバイスを頂いております。

## 学生と手を取り合って

追手門学院大学社会福祉部の方とは今年の3月から月一回で活動していただいております、各自が支持がなくてもスムーズに活動していただき、団体としてとても頼りになっております。



## 防災セミナー



## 【減災のための『やさしい日本語』】

学生メンバーが主体となって実施している防災セミナー。今回は偶然にも、前回と同じ『やさしい日本語』について社会福祉部の2年生が発表しました。違う角度から楽しく、災害時に英語が喋れない外国の方にいかに簡単に説明する大切さを学ぶことができました。

## 所感

2021年最後の活動は新型コロナウイルスの再拡大により、再び人数縮小しての活動となりましたがそれでも真備町や長野市において被災地に寄り添い、神戸にて思い出を守る活動を行うことができました。真備町では地元で支援活動しているママさん達やあらいぐま岡山さん、そして長野ではあらいぐま信州さんなど、たくさんの方にご協力いただき活動を行うことができました。



また真備町の講習では全国からの写真洗浄団体の方と繋がることができ非常に有意義な時間となりました。



2021年の活動は変わらず不安定な情勢下の中でしたが、こうして活動が続けられたのはこれをご覧頂いた皆様の温かい善意のおかげでした。そしてまた [JR西日本あんしん社会財団様]、[コープこうべともしびボランティア振興財団様]、ご寄付頂いた皆さま、ボランティアの皆さまのおかげです。これからも被災された方が喜んでいただける世界を作っていきたいと思います。心からの感謝をこめて。 おたがいさまプロジェクト代表 大竹 修

## ボランティアアンケート

### 神戸から長野へ

1年振りの長野訪問でした。小布施町にある信州ベースで、“傾聴”に関する意見交換と写真洗浄、長沼にあるりんご農家さんのお手伝いをさせて頂きました。

傾聴意見交換では、たくさんの意見を頂いて、自分なりに改めて考えることができ、とても学びのある時間となりました。

写真洗浄では初めて白黒写真の貴重な1枚の作業をすることができて、丁寧にゆっくりと思いを込めて作業することができました。

りんご農家さんでは、忙しい時期にも関わらず色々と相手をして頂きリンゴのいい香りを感じながら楽しくお手伝いをさせて頂きました。

久々の長野でしたがたくさんの方々と交流を深めることができ、思い出深いボランティア活動でした。また、傾聴について自分たちの経験を伝えることができ、それをふまえているんな意見を頂くことができ良かったです。

お疲れさまでした。

3回目の長野ボランティア。現地の団体と写真洗浄について、傾聴について考える機会がありました。

ボランティアに関心がある若者との交流は、私にとってとても刺激的なものでした。

2日間活動し、仲も深まったと思うのでまた会える機会があると嬉しいなと思います。

農家さんのお手伝いでは、長野ならではのりんごの詰め作業を経験することができました。写真のお預かりを通して遠く離れた場所であってもつながりができました。また、活動を通して少しでも傾聴セミナーで学んだことを活かしたいという思いで取り組みました。

久しぶりの長野で、今回はりんご農家さんのお手伝いといった新しい経験ができてよかったです。作業しながら、人と交流するって良いなあと感じました。傾聴のお話しもとっても勉強になったり、写真洗浄では扱ったことのないような写真に出会えたり、はじめてのこととたくさんとても充実した2日間でした！須磨さんとゆっくり話せたり、現地で出会った中学生と大学生の子たちとも仲良くなれて、今でも繋がる人間関係ができました！ありがとうございました。

りんご農家さんでは、貴重な体験をすることができました。普段は土と触れ合うことがなく最初は抵抗があったのですが、畑で雑草を抜く作業やりんごを箱に詰める作業をさせていただいたことで食を作ることや共同作業の大切さを学ぶことができました。長野から帰ってきて初めてスーパーに行った時は、スーパーに並ぶ野菜や果物が以前と違って見えるようになりました。「もし農家さんがいなければ」と不安が生じる反面、毎日消費者のために働いてくださってありがとうございますという感謝でいっぱいです。

初めての長野でしたが、農家さんのお手伝いや長野での写真洗浄活動など短い時間ではありましたが中々経験できないいい機会となりました。

また、今回出会った長野の方たちのように温かい人に私もなれるようになりたいと思いました。

## 神戸から真備へ

お疲れさまでした。

全体を通して、この団体で真備に行かせてもらってから関わったほぼ全ての方と交流できた一日だったと思います。

午前は真備児童館にてクリスマスイベントのお手伝い。ささやかなプレゼントですが、嬉しそうな顔をして受け取る子供たちの姿に幸せをもらいました。

少しでも喜んでもらえていたら嬉しく思います。

また午後以降は真備洗浄さんや地元の子供たちに会い、近況を伺ったりとお話をする時間がありました。時間は少しずつではありましたが、こうやって会うこと自体に意味があり、微力ですが喜んでもらえていることがやりがいに繋がっているのだなと感じました。

ありがとうございました😊

今回は1年ぶりの真備への訪問でした。なかなか機会がなく伺うことができませんでしたが、クリスマスというハッピーな日に行くことができ、ワクワクしました。児童館でのクリスマス会に参加し、プレゼントを渡しました。50人の子供たちがニコニコ笑顔で喜んでくれ、こちらも幸せな気持ちになりました。午後からはある女性の方とお話しました。コロナという状況もあり、人との関わりが少ないので、寂しい。3年も経つと忘れ去られてしまうことが寂しい。こうやっておたがいさまプロジェクトの方が気にかけてくれるのが嬉しい。とおっしゃっていました。毎年、全国各地で災害がありますが、当団体は真備での方々にしっかりと寄り添い、今後も活動できたらと強く感じました。

真備児童館に久々にご訪問させて頂き、つむぎママさんや由香利さんの団体と一緒にクリスマスイベントに参加してきました！初めてサンタさんの格好をしたんですが、子どもたちの喜ぶ顔を見られて良かったです。イベントに組み込んで頂いた真備児童館の方々や谷野さん（元館長）やつむぎママさん達にとっても感謝しています。午後は真備町写真洗浄の所へご挨拶で伺ったり、岡田仮設の場所達や武内さんご一家や綾野工務店の方（仮設住宅を設営した所）とたくさんお話することができ、年末に色んな方たちとお会いできて良かったです。

## 神戸写真洗浄

お疲れさまでした。

恒例となった追手門学院大学のみなさんとの写真洗浄。ひさしぶり~!と言い合える関係性にまでなれてきていることが嬉しいです。

また、写真洗浄フォーラムにも協力してくれるということでもとても心強いなあと思います。

本日は、追手門学院大学の社福部の皆さんとの写真洗浄会でした。私は、諸事情により、写真洗浄を実際にすることはありませんでしたが、学生さんたちが洗いをしたり、仕上げをしたりと真摯に取り組む姿を見てあたたかい気持ちになりました。防災セミナーは『やさしい日本語』についてでした。クイズ形式になっており、考える時間もあったのでより身近に感じながら学ぶことができました。ありがとうございました！

今回も写真洗浄に参加させてもらって、久しぶりに洗いをさせてもらって、改めて初心に帰ることができました。ありがとうございました。

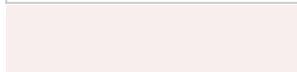
前回7月に来た際は洗いをしていたので、今回も7月と同様の作業すると予想していましたが、しかし、作業内容が仕上げだったので最初は戸惑ってしまいました。仕上げは初めてでしたが、洗いよりも簡単だったのである程度汚れを取ることができました。

今回は、仕上げ作業を行わせていただきました。洗い作業が常なので、新鮮な感覚で行うことができました。前回同様、綺麗な状態の写真が多く驚きました。切り出しの作業もやってみたいと考えています。今回もありがとうございました。

今回もありがとうございました！2ヶ月ぶりの参加となりましたが、毎回新鮮な気持ちでアルバムの写真に向き合っています。何卒今後ともよろしく願いいたします！

参加させていただきありがとうございました。

追手門学院大学のみなさんと定期的に活動できてとても嬉しく思います。毎回丁寧に作業して下さって、またとても意欲的に活動して下さって、ありがたいなと思うし、もっと拡がって欲しいなと思います。午前中だけの参加でしたが、参加出来て良かったです。



# 活動風景

